



もっと広げよう、もっと深めよう家庭的保育とネットワークづくり —家庭的保育の活動の幅を広げる—

NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会

2022 年の国内の出生数が 80 万人を下回るなど、少子化の進行が加速化する中、子育て家庭が孤立化し、子育ての悩みの相談先が身近にないことなどが課題となっています。

家庭的保育はこれまで保育を必要とする子どもや家庭を対象に活動してきており、そのネットワークづくりも保育を中心に行ってきましたが、今後は妊娠期から出産・子育て期の親子への継続的な支援を行っていくことが家庭的保育にも求められています。

基調講演では妊娠期や子育て期にある親子のニーズと必要とされる支援についてお話いただきます。シンポジウムでは保健師、助産師などの妊産婦や乳幼児と業務上関わりを持つことが多い専門職の方々や、地域のさまざまな場で親子と関わりを持つ家庭的保育者から発題していただき、妊娠・出産・子育て期の親子のニーズに、家庭的保育がどのような関わりを持ち、支援することができるか、家庭的保育の活動の幅を広げる視点から考えていきたいと思ひます。

日 時	2023 年 5 月 21 日 (日) 13:00~16:30
場 所	大田区産業プラザ pio コンベンションホール梅 (4 階) 東京都大田区南蒲田 1-20-20 (裏面参照)
方 法	会場参加・オンライン参加の併用での開催
後 援	横浜市子ども青少年局
参 加 費	無 料
テ ー マ	「もっと広げよう、もっと深めよう 家庭的保育とネットワークづくり —家庭的保育の活動の幅を広げる—」



“気づき”で広がる
地域社会とのつながり

プログラム

基調講演	「令和の妊娠・出産・子育てと必要とされる支援」	13:05~14:05
	ぼうだ あきこ (社)産前産後ケア推進協会 監事 NPO 法人孫育て・ニッポン理事長	
シンポジウム	「妊娠期からの切れ目ない子育て支援 —あれもできる、これもできるよ 家庭的保育—」	14:15~16:30
シンポジスト	札幌市清田区保健福祉部健康・子ども課 石出 (保健師) 川崎市つばめ助産院 院長 吉田 (助産師) 川崎市家庭的保育者・当協議会理事 水嶋 (保育士)	
進行	川崎市家庭的保育者 小保方	
コメンテーター	駒沢女子短期大学名誉教授、当協議会理事 福川 子どもの領域研究所所長、当協議会理事 尾木	

*オンラインの接続練習会を 5 月 20 日 (土) 9:00~11:00 に行います。
初めてオンラインで参加する方も安心してご参加ください!

申し込み・お問い合わせ

5 月 12 日 (金) までに、メールにて以下の内容をご記入の上、お申し込みください。
件名「セミナー申込」、本文に①参加方法 (オンライン参加、会場参加のいずれかを記入)
②お名前 ③会員番号 (会員のみ記入) ④自治体名 ⑤職種 ⑥メールアドレス (オンライン時に使用するメールアドレス) ⑦携帯番号

申し込み先メールアドレス info@familyhoiku.org 担当者 山岸・長田・遠藤
担当者電話番号 090-4072-0049 (遠藤)

大田区産業プラザ pio ご案内

<https://www.pio-ota.net/access>

東京都大田区南蒲田 1-20-20 電話番号 03-3733-6600

正面入口からエスカレータで4階にお上がりください。



《交通のご案内》

◆京浜急行「京急蒲田」駅東口より 徒歩約3分

1. 改札を出たら、階段を下りずに右の通路を直進(大田区観光情報センターを左手に見て進みます。) → 突き当りを左に曲がります。
2. 横断デッキで国道を渡ります。(東口をでてすぐ右へ曲がり、つきあたりを左に曲がります。)PIOの看板が見えます。

◆JR京浜東北線、東急池上・多摩川線「蒲田」駅東口より 徒歩約13分

◆新幹線利用の場合

東京駅からJR東海道線または山の手線、京浜東北線で品川駅下車、京浜急行に乗換え、「京急蒲田」駅下車

※東海道新幹線、山陽新幹線利用の場合は、「品川」駅下車、京浜急行に乗換え「京急蒲田」駅下車が便利です。

◆羽田空港から京浜急行線利用の場合

国内線ターミナルより京浜急行に乗車、「京急蒲田」駅下車 (所要時間 約10分)